

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	安全・安心に暮らせる地域づくり	施策	③ 交通安全対策の推進
			施策の小項目名	○交通安全環境の整備
主な取組	交通安全施設等整備事業			
対応する主な課題	⑤交通安全対策として、交通安全施設の整備に加えて老朽化した信号機や道路標識、消えかかっている道路標示等の更新について充実強化する必要がある。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容	年度別計画				
安全で円滑な道路交通を確保するために、交通信号機の新設・改良・更新、交通管制システムの充実・高度化、管制エリアの拡大及び信号機の集中制御化、高度道路交通システム (ITS) の整備のほか、道路標識、道路標示の新設・更新に取り組み、交通安全環境の整備を推進する。	H29	H30	R元	R2	R3
	交差点信号機の集中制御				789基 (累計)
実施主体	県				交通信号機、道路標識等の更新等
担当部課【連絡先】	警察本部交通部交通規制課 【098-862-0110】				交通管制システムの高度化

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名	交通安全施設整備事業費 (補助事業)						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算額	R3年度決算見込額	当初予算額	主な財源	○R3年度：道路における交通の安全と円滑を確保するため、交通信号制御機77か所を更新した。	
各省計上	直接実施	657,865	654,115	674,737	1,030,397	920,868	777,207	各省計上	○R4年度：引き続き、道路における交通の安全と円滑を確保するため、120か所の交通信号制御機を更新する。	
予算事業名	交通安全施設整備事業費 (単独事業)						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算額	R3年度決算見込額	当初予算額	主な財源	○R3年度：交通信号制御機77か所の更新に係る調査、設計、施設整備を行った。	
県単等	直接実施	269,433	246,168	277,368	204,651	179,365	168,221	各省計上	○R4年度：交通信号制御機の更新120か所に係る調査、設計、施設整備を行う。	

活動指標名	交差点信号機の集中制御化				R3年度			R3年度決算見込額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	757	769	777	784	778	789	98.6%			
活動指標名	—				R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 交差点信号機の集中制御化については、令和3年度目標値789基に対して、実績値は778基となった。達成率は98.6%となり、「順調」に推移している。
	—	—	—	—	—	—				
活動指標名	—				R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				

(2) これまでの改善案の反映状況

令和3年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 業務委託予算を充実させ、効率的、計画的な施設整備を推進するとともに、交通安全施設の老朽化対策に特化した予算要求を行い、更なる交通安全施設整備の充実強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通管制システム上位装置更新に係る業務委託を実施し、交通信号機の集中制御化を推進した。 交通安全施設の老朽化対策に特化した予算要求を行い、令和4年度は信号制御機120か所の更新に係る予算を確保することができた。

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因	○外部環境の変化
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設整備にかかる知識習得に時間を要し、予算執行体制が十分に確保できないことから安定的な執行体制を確立することが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設整備事業費の老朽化更新が占める予算が増加してきており、安定的な予算の確保が必要である。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- 老朽化の実態を的確に把握した上で計画的な整備を推進していくほか、業務委託予算を更に充実させて業務の合理化に努め、効率的な施設整備を行っていく。

4 取組の改善案 (Action)

<ul style="list-style-type: none"> 業務委託予算を充実させ、効率的、計画的な施設整備を推進するとともに、交通安全施設の老朽化対策に特化した予算要求及び交通安全施設の統廃合を行い、更なる交通安全施設整備の充実強化を図る。
